

“保健機能食品制度を中心とした健康食品に関する行政動向”

動画配信：2020年7月17日(金)16:00～8月17日(月)12:00
2020年7月 2日(木)(一財)バイオインダストリー協会にて収録
マイページにログインのうえ、動画配信サイトからご覧ください。

講 演 「保健機能食品制度を中心とした健康食品に関する行政動向」
～直近のトピックスと今後を考える～
株式会社ウェルネスニュースグループ 木村 祐作 氏

消費者庁は4月1日、機能性表示食品「事後チェック指針」の運用を開始。

6月1日には、業界の第三者機関「エビデンスレビュー委員会」の運用が始まった。

これらは機能性表示食品の公正競争規約策定へ向けた布石となる。

「事後チェック指針」が示す届出時の留意点とは？業界の第三者機関の役割と位置づけは？

取材結果をもとに詳細を解説する。

今後の課題として、免疫機能表示の検討、栄養機能食品制度の見直しなどが控える。

最新の行政動向を踏まえながら、各課題の行方を占う。このほか、新型コロナウイルス感染拡大のなか、取り締まり対象となった広告・表示をめぐる問題などについても報告する。

講師紹介 株式会社ウェルネスニュースグループ

記者 木村 祐作 氏

- **略歴** 1990年熊本大学法学部法律学科卒。
一般食品専門誌や健康食品専門誌の記者、
(株)データ・マックス ヘルスケア事業部編集長を経て、
2018年7月から現職。
- **【媒体】**ウェブニュースサイト「WELLNESS DAILY NEWS」、
月刊誌「WELLNESS MONTHLY REPORT」
- **【活動】**消費庁・厚労省・消費者委員会・食品安全委員会などの
行政機関、業界団体などの取材を中心に取材活動中。

